



備えが必要と考えられるリスクに
チェックを入れましょう!

日常に潜むリスク

7ご自身が万一の場合

- ご自身が万一の際に、遺族の生活資金が不足した。
- ご自身が万一の際に、金融機関への借入金の返済が困難となった。



8現金盗難

- 空き巣に入られ、金庫の現金が盗難に遭った。



9顧客情報漏えい

- パソコンがコンピューターウイルスに感染したため、管理していた顧客情報が漏えいした。
- 車上荒らしに遭い、車内に置かれたままになっていた顧客名簿が盗まれた。



特集

FARMER'S
RISK MANAGEMENT

もしもの
時の備え
大丈夫?

農業者のための リスクマネジメント

農業にはさまざまな危険、すなわちリスクが潜んでいます。
JA共済の「農業リスク診断活動」を利用して、
農業に関するリスクを確認してみましょう。

R

リスクを知ろう

自然災害、病害虫、価格変動など農業特有のリスクはよく知られているところ。しかし、それ以外にもさまざまなリスクが潜んでいます。

例えば現在、国の方針で進められている農家の大規模化や法人化、そしてこれに伴う6次産業化などにより、従業員の雇用や出荷した農産物・加工品の回収など新たなリスクも増え、多様化しています。日本の農業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えているといえるでしょう。

こうしたリスクを回避し、その影響を

R

リスクを整理しよう

最小限に抑えるため、発生し得るリスクをしっかりと認識し対策を講じることはとても重要です。小さなトラブルでも、対応が甘かったばかりに結果として経営上の重大な損失を招いたり、農作業の労働力不足につながったりする恐れもあります。

農業を取り巻くリスクについては、事故の「発生頻度」と「損害の大きさ」で整理してみましょう。

リスクが農業に与える影響を考慮して対策を立てることが大切です。事故の発生が多いリスクは優先的に事故を削減す

「発生頻度」と「損害の大きさ」によって整理



る対策を検討しましょう。事故の発生が少なく、損害が大きいリスクは保障（共済や保険）を上手に活用したいものです。

なお、表の見方は次を参照してください。

■業務の見直し……作業方法や手順の見直し、作業施設の安全対策など、業務の見直しにより事故の削減を目指しましょう。

■リスクの軽減・回避……高収益が見込める業務であっても、経営が圧迫さ